

北辰小学校 森林教室

第1回 ~辰の子の森を探検しよう~ 開催日：令和4年6月2日

場 所：辰の子の森

令和3年度に引き続き、新潟県南魚沼市立北辰小学校4年生の児童45名を対象に、「総合的な学習の時間」の一環で森林教室を実施しました。1回目の今回は、学校林である「辰の子の森」で、木の葉っぱを探すゲームや水の実験等を通して、森林の観察や働き、林業の学習をしました。気候も良く、心地よい空気の中、元気いっぱい学習しました。

開会式と森林に入る前の注意

森林教室を楽しく過ごすために、危険な動植物を確認しておきます。

みんな森林の中で安全に楽しく過ごすために、一生懸命聞いていました。



「辰の子の森」のアカイトヤの葉

樹高あてクイズ

測桿という道具を使って木の高さを測ります。やってみたい人？と尋ねると、みんな持ちたい！と大勢で測桿を持ってくれました。



森林・林業の学習

森の土がどんな風にみんなの住んでいる土地を守ってくれているのか、おいしい水を作ってくれているのかを勉強しました。



葉っぱの名前探しゲーム

森林の中は枝や葉が足元にも頭上にもあって、思っているより歩きにくいです。足元注意！頭上注意！声をかけあいながら、元気に進みます。

森林内で、樹名板のついた木をヒントに、与えられた葉っぱの名前を探すゲームをしました。

良く観察して、触って、ちぎって香りをかいで探しますが、似たような葉っぱがたくさんあってむずかしい！

全問正解者はいるかな…!?



丸太切り見学

職員が丸太を切っているところも見学しました。

みんな興味津々！

あっという間にノコギリで丸太を薄く切り離してしまう

職員の姿を見て歓声が上がりました。



今回の教室で、辰の子の森から小枝などを持ち帰りました。この枝などを使って、次回の教室で“小枝えんぴつ”を作る予定です。